

観測施設情報

施設名	北海道大学北方生物圏フィールド科学センター天塩研究林	
施設写真	 <p style="text-align: center;">(a) (b) (c)</p>	
施設情報	所属先	北海道大学北方生物圏フィールド科学センター
	施設所在地	〒098-2943 北海道天塩郡幌延町字間寒別
	TEL/FAX	01632-6-5211 / 01632-6-5003
	URL	http://asiaflux.net/index.php?page_id=115 (AsiaFlux、英語) http://forest.fsc.hokudai.ac.jp/~exfor/Tsef/indexTs.htm (日本語)
施設概要	<p>天塩研究林は 22,500 ha の面積を有し、トドマツ、エゾマツ、カラマツ、ミズナラ等の針葉樹・広葉樹が広がり、林床や山火事跡地にはクマザサ、チシマザサが植生しています。AsiaFlux、日本長期生態学研究(JaLTER)のコアサイトでもあります。森林における炭素収支、森林群集動態や気象、水文、水質などのモニタリングや、バイオマス調査が行われています。タワーに設置されたカメラからの画像は、国立環境研究所地球環境研究センターの陸域生態系炭素収支モニタリングデータベースに送られています。</p>	
施設・測器	観測タワー(31m)(写真a)、林内気象観測ポール(写真b)、観測カメラ、各種気象測器、フラックス測定システム等	
観測項目	CO ₂ フラックス、NO _x 、オゾン、重金属、SO ₂ 、日射、河川水量・水質、バイオマス、積雪等	
観測データ	<p>・フラックス、気象データ、植生フェノロジーのデータは国立環境研究所地球環境研究センターの陸域生態系炭素収支モニタリングのホームページ上で公開されています。データを閲覧・利用したい場合にはホームページ上の連絡先にご連絡ください。</p> <p>(http://db.cger.nies.go.jp/gem/warm/flux/index.html)</p> <p>・AsiaFlux のデータベース(フラックス、気象データ)※ID、パスワードの取得が必要になります。</p> <p>(http://asiaflux.net/?page_id=23)</p>	
共同利用	<p>共同利用は随時受け入れています。まずはお問い合わせの上、 http://forest.fsc.hokudai.ac.jp/~exfor/fr/ (注)から必要書類をダウンロード頂き、提出して下さい。</p>	
その他	<p>北海道大学北方生物圏フィールド科学センター、国立環境研究所地球環境研究センター、北海道電力株式会社総合研究所の 3 者による、カラマツ林の炭素循環機能に関する観測研究(CC-LaG(Carbon Cycle and Larch Growth) Experiment)という共同研究が、2001 年から行われています。</p>	

(注)ページが閲覧できない場合には、上記「施設情報」内の URL をご参照下さい。

更新日:2015 年 7 月 7 日

